お知らせコーナー

高松で街頭PR活動！

２００９年５月までにスタートする裁判員制度は国民のみなさんの理解と協力がなくては成り立たない制度であることから，法曹三者（裁判所、法務省、弁護士会）の関係者が、出勤前の県民の皆さんに、裁判員制度を知っていただこうと街頭ＰＲ活動をＪＲ高松駅前や商店街で行いました。

徳島地家裁「七夕かざり」裁判員制度によせて！

７月４日から７日まで，正面玄関ロビーに高さ約３．５メートルの七夕かざりのコーナーを設け，裁判員制度にちなんだ俳句等が書かれた，色とりどりの短冊約５０枚が飾られました。

来庁者からは「七夕かざりは裁判所のイメージとかけ離れているけど，玄関に入って七夕かざりを見ると，ホッとしますね。」
などの声が聞かれました。

高知地家裁職員マラソン大会で裁判員制度をPR！

３月１３日（日），高知県春野町で第２６回テレビ高知健康マラソン大会が行われました。

この大会に高知の裁判所職員１０名が参加し，裁判員制度をＰＲするために「裁判員制度・誕生」と書かれたタスキをかけて走り，見事に全員完走することができました。

松山地裁「裁判所探検ツアー」を開催しました！

７月２６日（火）に夏休み中の小中学生と保護者を対象に裁判所の仕事を知ってもらおうと「裁判所探検ツアーを開きました。」この催しは，２００９年からから始まる裁判員制度を前に，子供たちに司法の仕組みや裁判所の仕事を知ってもらおうと開いたもので，法廷の見学や裁判官の指導のもと実際に裁判官や検察官や弁護人の役になり刑事事件の模擬裁判を体験しました。子供たちは初めて目にする法廷の様子にやや緊張しながらも熱心に裁判の仕組みを学びました。

裁判員制度シンボルマーク！

官と民，2つの知性が交わって生まれるシナジー

法律を熟知した裁判官，民意を反映する国民の代表，裁判員。日本の発展を支えてきた知識と知恵が直接交わることで広がる，当制度のシナジー（相乗）効果を表現。多様化する価値観を反映する裁決のために，官と民が力を合わせて遂行するイメージをデザインしています。

２つの円は
裁判官と裁判員をイメージ

２つの円が交わることで，
官と民が協力し合う姿勢を表現

全体のフォルムは
無限大をイメージする∞マークを象徴
「Ｓａｉｂａｎｉｎ」の
頭文字「Ｓ」のフォルムも表現

裁判員制度全国フォーラム開催のお知らせ

裁判員制度について，国民のみなさまによりよく理解していただくために，全国各地で裁判員制度全国フォーラムが開催されます。裁判員に指名された場合に備えて知識を蓄えたい方，裁判員制度自体よく分からない・裁判員に指名されたらどうしようなど疑問をお持ちの方，是非お近くで開かれるフォーラムに御参加ください。

裁判員制度全国フォーラムin*高松*　**17年10月16日（日）**
かがわ国際会議場にて

裁判員制度全国フォーラムin*徳島*　**17年10月22日（土）**
徳島プリンスホテルにて

裁判員制度全国フォーラムin*高知*　**17年11月19日（土）**
高知商工会館にて

裁判員制度全国フォーラムin*松山*　**17年11月26日（土）**
愛媛県女性総合センターにて

当日は，ビデオ上映，裁判官など専門家による解説，学識経験者などが参加したパネルディスカッション等が予定されています。詳しくは新聞紙上等でお知らせします。